

～未来につなごう～  
みんなの

# 廃校プロジェクト

廃校施設の有効活用 ー企業活用編ー



文部科学省



ITオフィス



養殖水産加工所



縫製加工場



サテライトオフィス



カフェ・宿泊施設



せんべい製造工場

企業による

# 廃校活用のメリット

教室ごとに間仕切られた  
空間は使い勝手がいい

既存建物利用により  
設備投資を軽減できる

廃校という話題性  
メディアからの注目

静かな環境で  
業務効率化



通勤時の混雑  
がない

既存施設を活用することで  
事業への早期着手が可能

思い出の場所が甦ることで  
地域の活気もよみがえる

大きいスペースを利用して  
高い生産性を確保

地区交流との重要  
な接点



# 全国の廃校活用事例紹介

## 概略

1 廃校を活用してほしい

みんなの廃校プロジェクトとは

## 北海道・東北

- 2 小清水町（北海道）……………せんべい工場・売店
- 3 大鰐町（青森県）……………生ハム加工場
- 4 五戸町（青森県）……………人工光植物工場
- 5 二戸町（岩手県）……………グループホーム
- 6 普代村（岩手県）……………縫製工場
- 7 大郷町（宮城県）……………職人養成学校
- 8 八峰町（秋田県）……………水産加工場
- 9 真室川町（山形県）……………製材工場
- 10 須賀川町（福島県）……………社員研修施設
- 11 三春町（福島県）……………博物館・交流施設
- 12 三春町（福島県）……………就労支援施設

## 関東

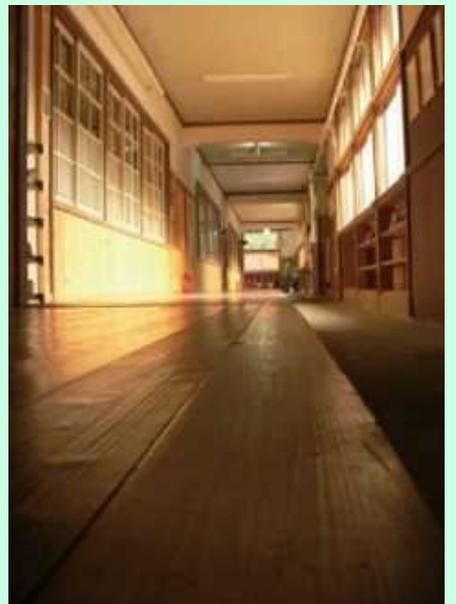
- 13 行方市（茨城県）……………農業テーマパーク
- 14 那珂川町（栃木県）……………製材工場、発電所
- 15 南房総市（千葉県）……………地域コミュニティ施設
- 16 新宿区（東京都）……………総合エンタテイメント事務所
- 17 山北町（神奈川県）……………現場事務所、寄宿舎

## 中部

- 18 加賀市（石川県）……………プリンタ用トナー工場
- 19 身延町（山梨県）……………ドローン製造、研究施設
- 20 北杜市（山梨県）……………地域コミュニティ施設
- 21 泰阜村（長野県）……………農産物加工場
- 22 白川村（岐阜県）……………食品加工場
- 23 伊豆市（静岡県）……………食品加工場
- 24 新城市（愛知県）……………若手企業家向けオフィス

## 近畿

- 25 尾鷲市（三重県）……………食品加工場
- 26 高島市（滋賀県）……………菌床キノコ生産工場
- 27 京丹後市（京都府）……………木質チップ加工場
- 28 淡路市（兵庫県）……………眼鏡製造工場
- 29 養父市（兵庫県）……………スナックプリンク製造工場
- 30 串本町（和歌山県）……………洋菓子生産販売所



- 31 浜田市 (島根県)……………ソフトウェア開発事務所
- 32 安来市 (島根県)……………体操服製造工場
- 33 西栗倉村 (岡山県)……………地域経済循環促進施設
- 34 北広島町 (広島県)……………社員用研修施設
- 35 周防大島町(山口県)……………パブリカ栽培研修センター
- 36 周防大島町(山口県)……………サテライトオフィス
- 37 三好市 (徳島県)……………カフェ&ホステル
- 38 三木町 (香川県)……………希少糖研究研修センター
- 39 久万高原町(愛媛県)……………そらめん製造工場
- 40 土佐町 (高知県)……………シェアオフィス

- 41 南島原市 (長崎県)……………ITオフィス
- 42 菊池市 (熊本県)……………酒製造販売所
- 43 佐伯市 (大分県)……………農業用資材置場
- 44 日南市 (宮崎県)……………観光レジャー施設
- 45 屋久島町 (鹿児島県)……………縄文キクラゲ生産工場
- 46 喜界町 (鹿児島県)……………サテライトオフィス
- 47 今帰仁村 (沖縄県)……………体験型交流宿泊施設
- 48 本部町 (沖縄県)……………体験型交流宿泊施設



廃校活用の基礎知識



廃校の活用にあたり  
利用可能な補助制度

49・50

知っておこう  
廃校活用までの5STEP

51

廃校数・活用状況・廃校活用に関する手続きについて  
財産処分手続の大幅な簡素化・弾力化

52

毎年約500校前後の廃校施設が生じており、文部科学省で実施した「廃校施設等活用状況実態調査」（平成28年5月1日現在）によると、現存する廃校施設のうち約7割がさまざまな用途に活用されています。

廃校については、地方公共団体にとって貴重な財産であることから地域の実情やニーズにより有効活用することが求められています。

このような状況のもと、文部科学省では、平成22年9月、～未来につなごう～「みんなの廃校」プロジェクトを立ち上げ、地方公共団体から希望のあった未活用の廃校等の情報について、集約、公表することなどにより、廃校の活用推進に取り組んできたところです。

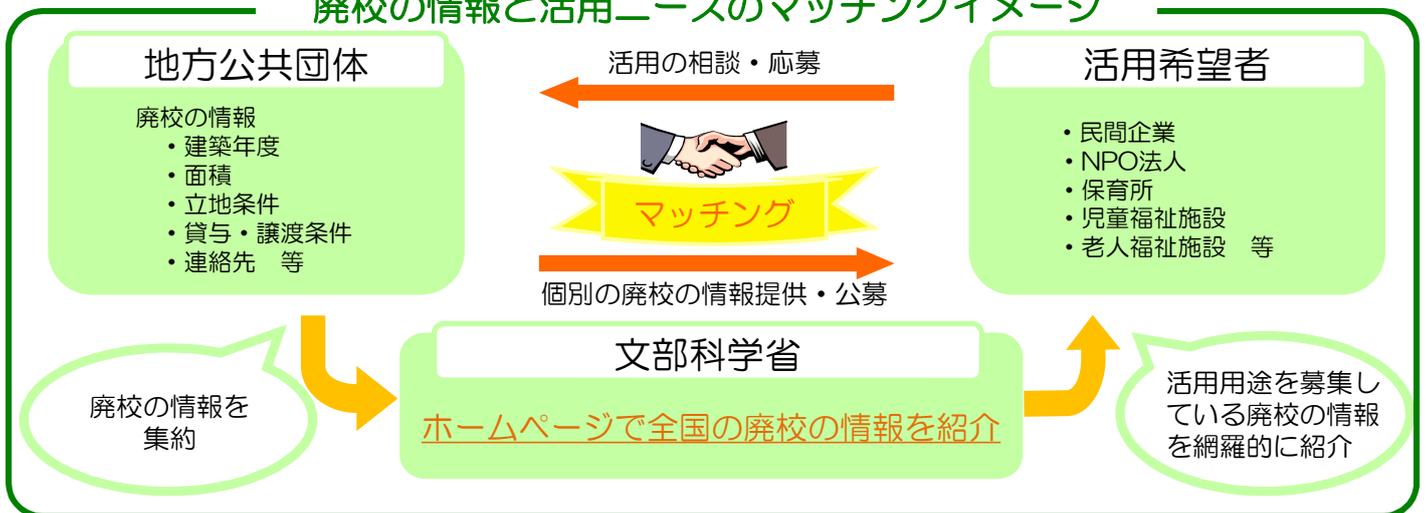
近年、企業の工場やオフィスなど、廃校を活用した企業の取組が増えています。廃校の活用について地域からの要望がない自治体については、企業を誘致することで雇用の促進、人口流入など地域の活性化につながっている事例も見られることから、このたび「～未来につなごう～「みんなの廃校」プロジェクト」廃校施設の有効活用「企業活用編」を発行することとしました。

本事例集では、廃校の活用に至る経緯や廃校施設ならではのメリットを紹介させていただいています。廃校はアイデア次第でどんな施設にも活用できます。本事例集が今後「廃校活用」を考える一助になればと考えています。

## 貴重な財産である廃校を有効活用してほしい…そんな思いからプロジェクトを実施しています。

### みんなの廃校プロジェクト

#### 廃校の情報と活用ニーズのマッチングイメージ



### 利用者の声

～兵庫県養父市～

- ・廃校を活用した産業立地は、雇用の創出や地域経済の活性化が図られる。
- ・廃校となっても地域のシンボリック存在である小学校に明かりが灯り、地域のコミュニティの場となっている意義は大きい。



～株式会社ハシマ養父工場～

- ・廃校を活用することによる企業イメージの向上、PR効果が高い。
- ・さまざまな規模の施設があり、用途に合わせて施設の有効活用が図れることにより、操業までの初期コストが抑えられる。